

超音波表面弾性波方式及び5線式抵抗膜方式用(ミニベゼル付)タッチモニターの フロントパネル板金への取り付け手順

超音波表面弾性波方式及び5線式抵抗膜方式のミニベゼル付組込用タッチモニターをお客様の筐体に組み込むためのガイドです。比較的薄い板金パネルを使用される場合は、参考にしてください。

備考) 取付金具は製品によっては、2個の場合があります。その場合、左右または上下でご利用ください。

注意) 板金のシャープエッジの処理は必ず行って下さい。

1. 対象モデル: 1590L/1790L/1991L/1593L/2094L/2293L/2294L/2794L/3243L

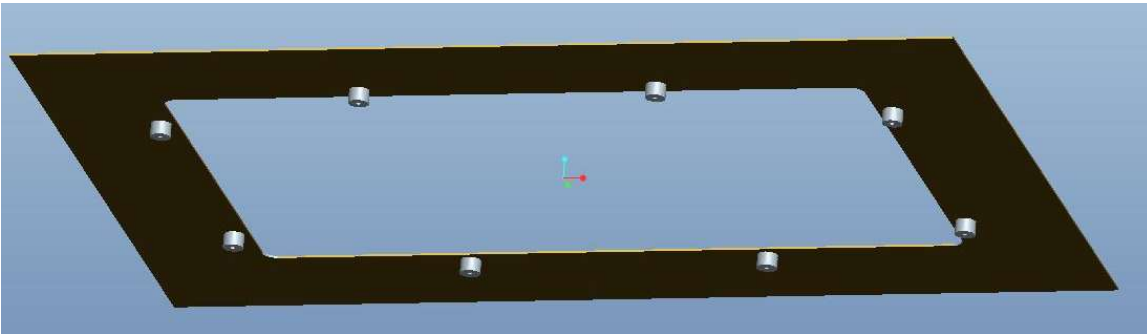
注意) 図は 2243L 用を用いて記載されていますので、それ以外のモデルの詳細は異なります。

1.1 フロントパネル板金の裏側にボス(メスネジのスタッド)を取り付ける方法

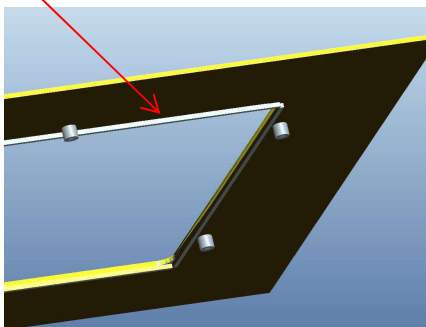
1) 板金の裏面にボス(高さはブラケットのアジャスト範囲を考慮して5から10mm程度)を取り付ける。

開口部寸法、ボスの取り付け位置は各製品図面を参照してください。

不明な場合は、弊社までお問い合わせください。

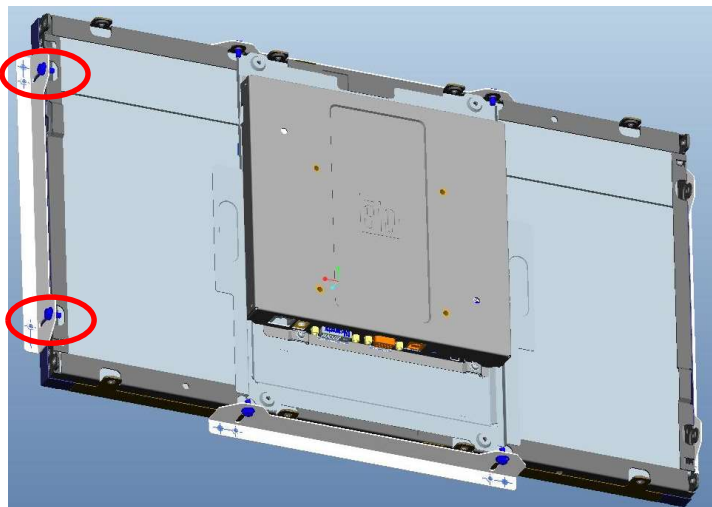


フロントパネルとタッチモニター間の隙間を防止するために、板金開口部の背面に、厚さ数 mm 程度の柔らかいフォームテープを貼ることを推奨します。以下は、スタッドを使用した例を示します。

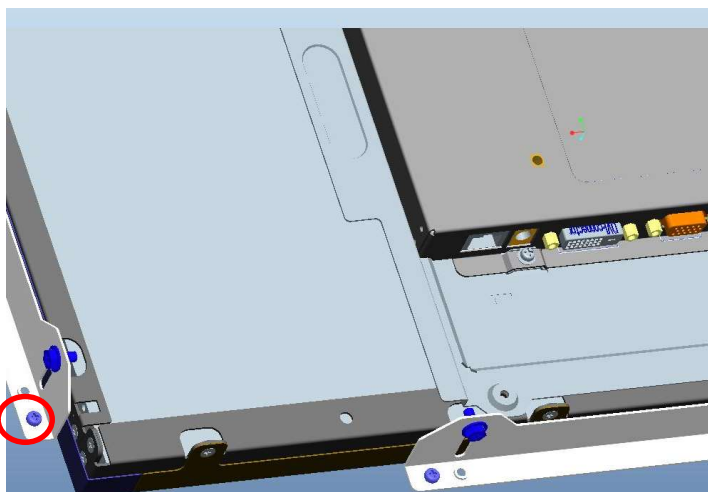


備考) フォームテープが入手しづらい場合は、フォーム材と両面テープを別々に購入し、まず両面テープを板金に貼り、細長くカットしたフォーム材を両面テープに貼ってください。

- 2) タッチモニター(以降 TM)にサイドマウントのブラケットを M4 ネジで取り付け、軽く締める。



- 3) TM をフロントパネルに取り付け、ネジ(非同梱)で締める。



- 4) TM のベゼル面とフロントパネルの隙間が無いことを確認後、側面のネジを強く締めて、完了。

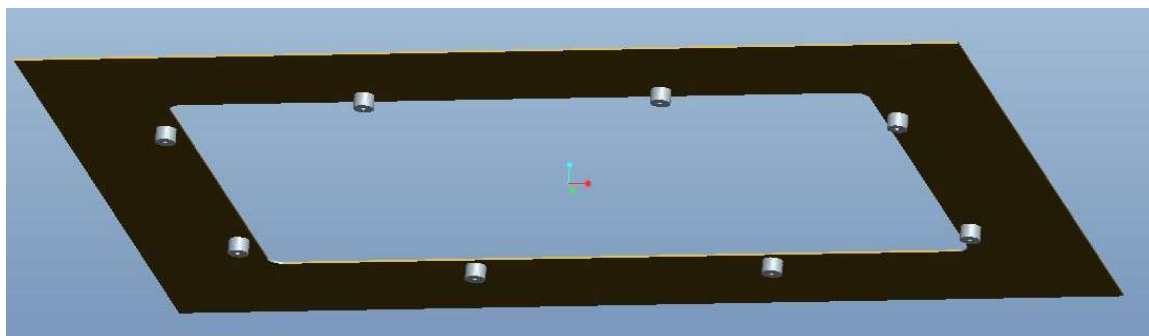


1.2 オプションフロントベゼルを背面にボスを持つフロントパネル板金に取り付ける方法

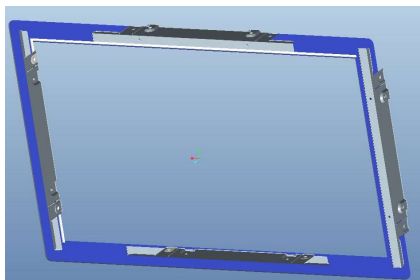
1) 板金の裏面にボス(高さはブラケットのアジャスト範囲を考慮して5から10mm程度)を取り付ける。

開口部寸法及びボスの取り付け位置は各製品図面を参照してください。

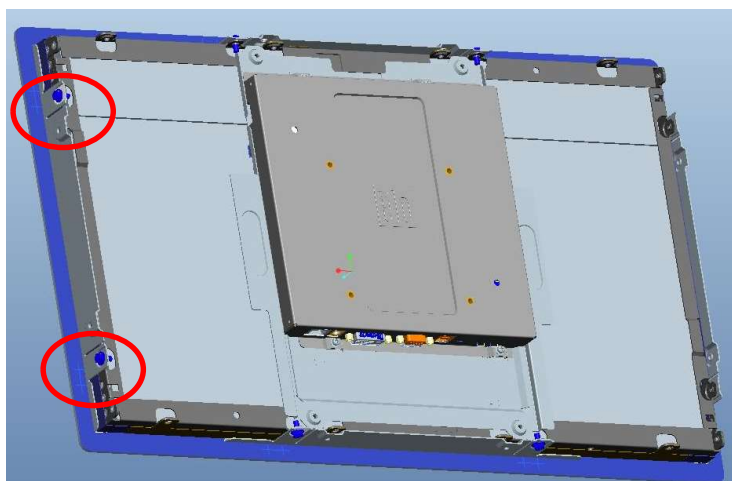
不明な場合は、弊社までお問い合わせください。



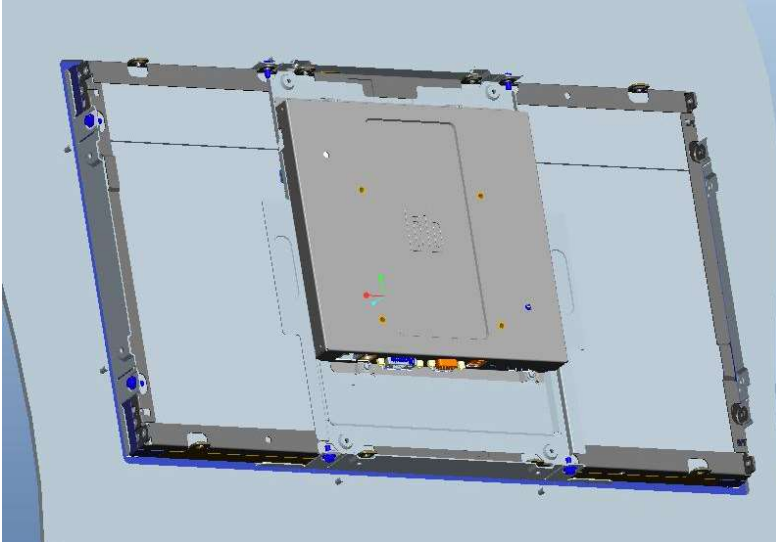
2) オプションフロントベゼルを準備する。



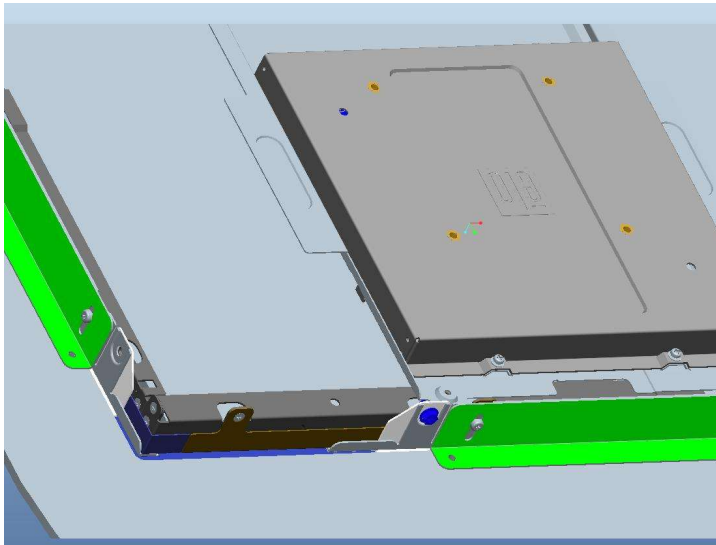
3) TMを取り付け、M4ネジで固定する。



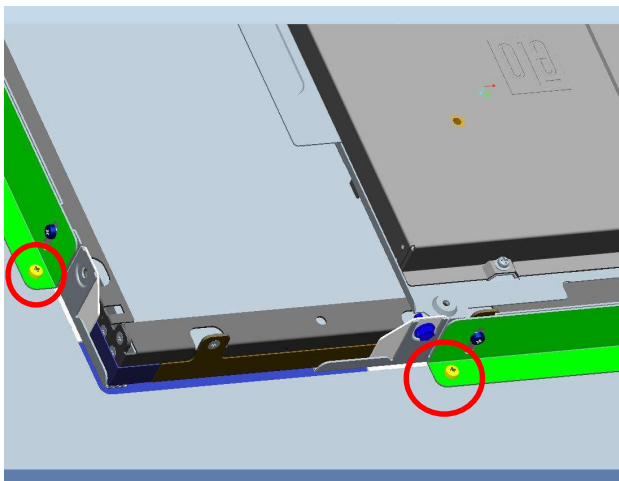
4) フロントベゼル付きの TM を前側から、フロントパネルに挿入する。



5) ブラケットと TM をパネルに密着させた状態で取り付け、M4 ネジを締めて固定する。



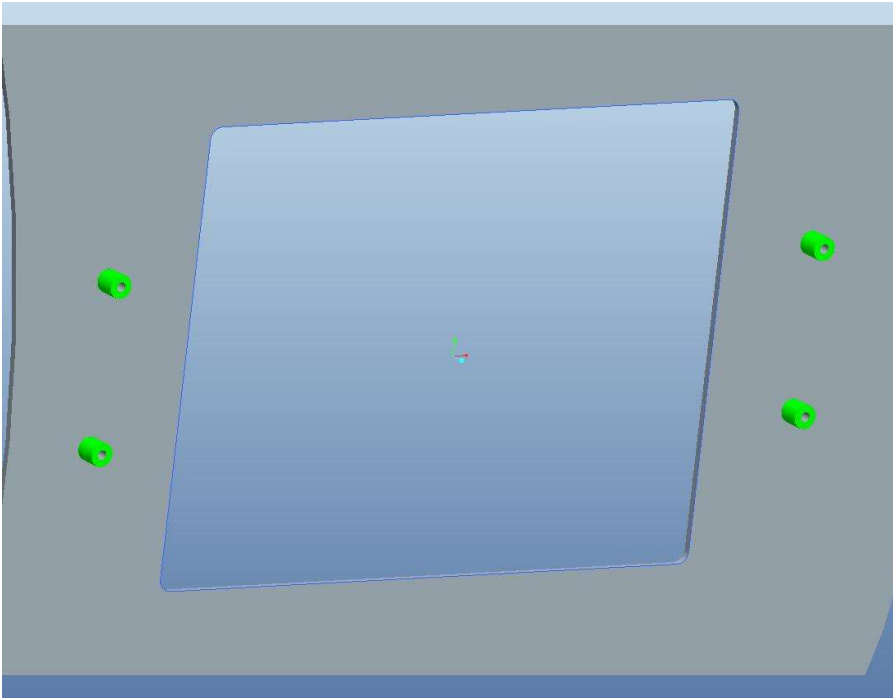
6) 最後に、ネジ(非同梱)でパネルに固定して完了。



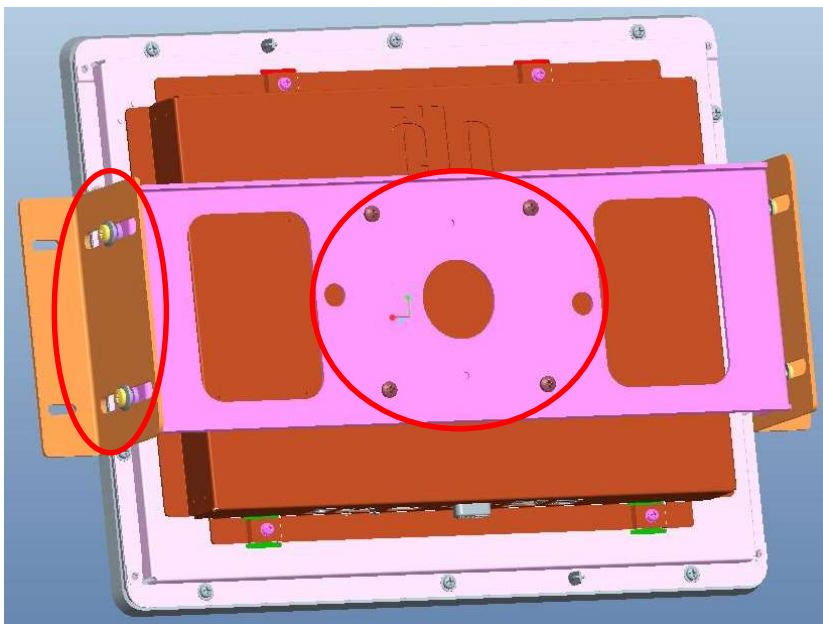
2. 対象モデル:1291L

2.1 フロントパネル板金の裏側にボス(メスネジのスタッド)を取り付ける方法

- 1) 板金の裏面に M4 対応のボス(高さは 10mm 程度)あるいはスタッドを取り付ける。
開口部寸法、ボスあるいはスタッドの取り付け位置は製品図面を参照してください。
不明な場合は、弊社までお問い合わせください。

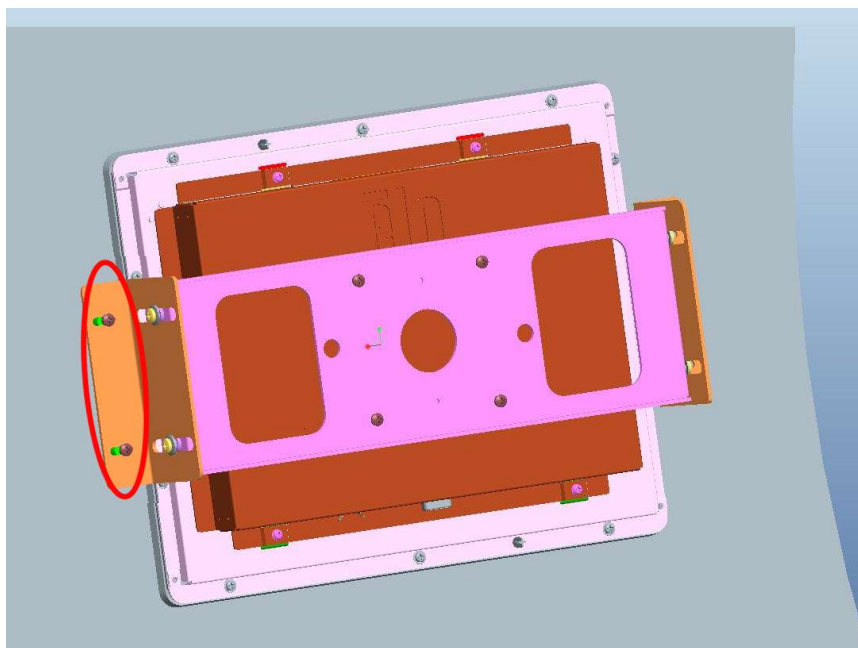


- 2) タッチモニター(以降 TM)に Flush mount 用の組み立てたブラケットを取り付ける。
 - a) VESA 穴部 4 個
 - b) 左右各 2 箇所



備考)左右のネジは後で、高さ調整を行うために、緩やかに閉めます。

- 3) 左右の各 2 箇所の M4 ネジ(非同梱)で、フロントパネルに固定する。



- 4) フロントパネル背面に TM を密着するように取り付け、左右の各 2 箇所のネジを締めて、完了。

